

# インターネットで防災情報を 得るために

ネットで優良なサイト・アプリを利用するために



公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）事業



# 目次

1. 災害時に備えておく機器
2. 自治体からの災害情報メールを受け取る
3. ハザードマップで自宅のリスクを知る
4. 防災アプリを入手する
5. その他の情報など
6. チェックポイント
7. トラブル事例紹介



1

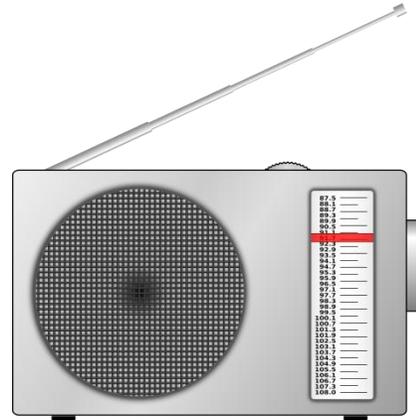
災害時に備えておく機器

# 1. 災害時に備えておく機器

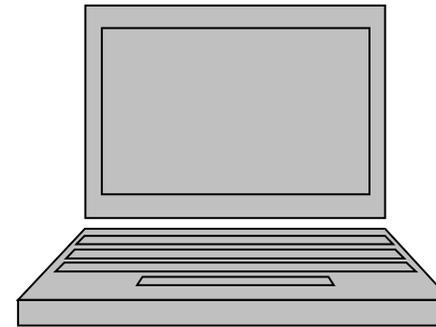
テレビ



ラジオ



パソコン



スマホ



色々な機器があるけれど、  
私はスマホがあるから大丈夫。



# 1. 災害時に備えておく機器

パソコンやスマホは電気を食うよ。停電すると、  
スマホは2日くらいでシャットダウンするよ。  
バッテリーの電気がなくなればただの箱だよ。



困ったわ。スマホの充電器を用意しないと…。  
災害時には何を用意するのがいいのかしら。

# 1. 災害時に備えておく機器

停電で携帯基地局がダウンして、  
スマホなどのモバイル回線が使えないこともあるよ。  
ラジオは電池があれば長時間聴けるよ。



災害時には、持ち運べる携帯用ラジオや、  
予備の乾電池を、用意しておくべきなのね。

# 1. 災害時に備えておく機器

## ■ポータブルラジオ

スマホのアプリでもラジオを聴けるが、別に持っておくと便利。

予備の電池も用意しておく。

防災ラジオとして、ソーラー充電できるタイプ、手回しで発電でき、

スマホの充電に使える機種もある。

※電池の入れっぱなしによる漏電で機器が故障する場合がありますので注意！

## ■スマホ等の充電器

持ち歩けるモバイルバッテリー（携帯型充電器）を購入する。

## 2

自治体等からの災害情報をメールで受け取る

## 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る

### 「防災行政無線」を補完する自治体からのメールサービス

「防災行政無線」を受信できるラジオの「貸し出し（有料・無料）」や「販売」をしている自治体もあるよ。  
また、日頃からスマホなどで災害情報メールを受け取れるようにしておくと、便利だよ。



## 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る



防災無線が聞こえないときに備えて、  
災害情報をメールで流しているのね。

自分で登録することが必要だけど、  
登録さえすれば、他の地域の災害情報もわかるよ。  
市町村ごとに登録方法が異なるから要確認！



## 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る 市町村のメールシステム

気象庁等の情報通知に基づいて、携帯電話会社が一定の地域にいる人に向けて防災情報のメールを送信するサービスがあり、旅行者にも送られるんだ。



地震や台風で避難するときに必要なね。  
助かるわ。でも、格安スマホなど受信できない  
場合があるから、確認が必要ね。

## 2. 自治体等からの災害情報をメールで受け取る

- ①「市町村名 災害メール」等と入力し検索
- ②該当ページの記載に従ってメールアドレスの登録



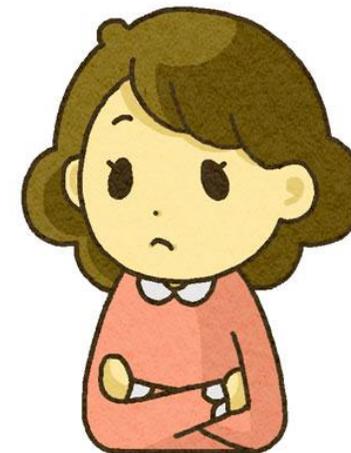
まず私の住んでいる市町村ホームページのメールアドレス登録ページにアクセスして、災害時メール配信サービスを利用することが大切ね。

# 3

ハザードマップで自宅のリスクを知る

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

ハザードマップって言葉は聞いたことがあるけれど、  
意味や役割がよくわからないわ。



ハザードマップとは、被害予測地図ともいうよ。  
自然災害による被害を予測して、  
被害範囲を地図化したものだよ。

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る



予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に書かれているんだ。



災害被害を受けた地域と、自治体がつけている「ハザードマップ」の被害想定地域が重なっていることが多いのね！

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る



私もハザードマップを見てみるわ。  
市町村名（空白）ハザードマップと検索するのね。

国土交通省が運営する  
ハザードマップポータルサイトがあるよ。  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



# 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

## ハザードマップポータルサイトの見方

- 「ハザードマップポータルサイト」を表示する。
- わがまちハザードマップの都道府県と市町村を選び、右側の検索マークをクリック。
- 出てきた画面の「公開URLを開く」をクリック。
- もう一度見たい場合、右クリックで「対象をファイルに保存」してスマホやパソコン内に保存する。

ハザードマップは、私の住む自治体でももらえたわ。



### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

関連リンク

防災教育ポータル

「命を守る、防災教育」授業に役立つコンテンツ集

防災ポータル

統合災害情報システム  
DiMAPS

浸水ナビ

知りたい場所の浸水リスクがわかる

国土交通省  
リアルタイム川の防災情報

三大湾の高潮浸水想定を見る

ハザードマップポータルサイトには、  
色々な災害対策サイトがあるので、  
みんなも確認してね。



4

防災アプリを入手する

## 4. 防災アプリを入手する

NACS  
ニュース  
防災アプリ

私は試しに「NACSニュース・防災アプリ」を  
スマホにインストールしてみるわ。



# 4. 防災アプリを入手する

## インストール

- GooglePlay（Android）、App Store（iPhone）を開く。
- 検索欄に「〇〇アプリ」と入力し検索する。
- 右のアイコン（図柄）のアプリをインストールする。

※気に入らなかったアプリはアンインストール（削除）する。

削除の方法（Android）（iPhone）

ホーム画面に表示されたアイコンを長押しして、削除する。

NACS  
ニュース  
防災アプリ

## 4. 防災アプリを入手する

### 防災アプリを活用する



他にもいろいろなアプリがあるのね。  
自然災害だけではなく、コロナの情報も載っているわ。

正しい情報を入手することが、  
冷静な行動につながるよ。



5

**その他の情報など**

## 5. その他の情報など

### 服用中の薬を記録する



処方薬の情報も記録しておくことが大切だよ。  
お薬手帳や処方シールの画像をスマホで  
写真に撮って画面保存しておく则便利なんだ。  
服用中の薬の情報を記録したり、飲み忘れを防ぐ  
服薬管理アプリなどもあるよ。



# 5. その他の情報など

## 不確実な情報を拡散しない

友だちから、○△川が氾濫したと  
SNSが来たわ。  
そばに住む友だちにも知らせねば・・・



## 5. その他の情報など

その情報はデマかもしれないよ。慌てて友達に送ると、  
うその情報を拡散することになるよ。  
被害情報アプリを確認してみたら。



被害情報アプリで調べたら、○△川の氾濫情報など  
載っていなかったの。危ないところだったわ。  
ちょっと待ってくんありがとう。

## 5. その他の情報など

災害時には、SNSが届いても以下の点に注意。

受け取った情報をそのまま信用せず自分でも確認。

- 「拡散希望」「友だちに知らせて」と拡散を促す「#」がついているが、  
具体性に欠ける情報
- 災害の再来を予告したり、被害を誇張し、  
必要以上に不安をあおる書き方の情報
- 犯罪・襲撃予告などの情報



# 5. その他の情報など

## QRコードを読み取る

QRコードを読み取ることで、  
地域の詳細な災害情報を  
知る事ができるのね。



## 5. その他の情報など 災害伝言ダイヤルの活用



NTT東日本・西日本では、災害時に電話やwebで  
伝言を預かるサービスがあるんだ。  
電話やwebで「171」「web171」にアクセスして  
伝言を録音したり、再生したりできるよ。



6

チェックポイント

# チェックポイント

- 防災ラジオや、モバイルバッテリー、充電アダプターを用意する。
- 自治体の災害情報メールを入手する。
- ハザードマップで自宅のリスクを知る。
- 防災アプリ・伝言ダイヤル等を活用する。
- 不確実な情報を拡散せず、冷静な行動をとる。

# 7

## 防災に関するトラブル事例紹介

# 事例 1

## バッテリーの減りが早い

スマホのバッテリーの減りが早く、使えなくなくなってしまおう。

スマホは、使っていないなくても常にインターネットに接続してアプリのアップデートなどを行っています。

使用していないアプリを閉じる、電源をオフにするなどして必要以上に電池が減らないように気をつけましょう。

予備のバッテリーを用意することも大切です。



## 事例2

### 停電した時間帯の通信料金を減額してほしい

基地局の倒壊による停電のため、スマホが丸1日使えませんでした。通信料を1日分減額してもらえますか。

電気通信事業法では、電気通信事業者は、電気通信サービスの適切、公平かつ安定的な提供に努めなければならない、と定めています。障害の影響を受けた利用者に対して、通信料を減額することもあります。





公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）事業